

第33回日本臨床精神神経薬理学会学術集会 スポンサーードシンポジウム 1

日時

2023年9月28日(木)
9:00~11:00

会場

第1会場(愛媛県県民文化会館1F サブホール)
〒790-0843 愛媛県松山市道後町2丁目5-1

遅発性ジスキネジアの治療意義を再考し、 予防とこれからの治療を考える

座長

渡邊 衡一郎 先生

杏林大学医学部精神神経科学教室 教授

講演1

遅発性ジスキネジア(TD)の概要・疫学と
TD症状がもたらす影響について

森 康浩 先生

愛知医科大学精神科学講座 准教授

講演2

遅発性ジスキネジア治療の新たな展開(予防と治療の観点から)

坪井 貴嗣 先生

杏林大学医学部精神神経科学教室 准教授

講演3

遅発性ジスキネジアを含む遅発性錐体外路症候群の
難治症例について

金原 信久 先生

千葉大学社会精神保健教育研究センター 講師

共催

第33回日本臨床精神神経薬理学会学術集会

田辺三菱製薬株式会社 育薬本部 メディカルアフェアーズ部
ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部

本セミナーは、製品の販売促進を目的としない、各疾患の診断・治療に関する
医学的情報の普及と情報交換の場を提供することを目的としています。

もしかして遅発性ジスキネジア？
症状動画ライブラリー

部位や重症度別の症状動画は
こちらからご覧いただけます。

もしかして 遅延性ジスキネジア

